

第4学年 算数科学習指導案

日 時 平成30年11月8日(木)

児 童 男子11名 女子13名 計24名

指導者 上田 佳穂

1 単元名 計算のきまり「計算のやくそくを調べよう」(東京書籍4年下)

2 単元の目標

◎計算の順序に関わるきまりについて理解するとともに、四則に関して成り立つ性質について理解を深め、必要に応じて活用できるようにする。

3 本時の指導(4/8)

(1) 目標

○ドットの数の求め方を、まとめたり移動させたりするなど工夫して考え、1つの式に表すことができる。

(2) 具体の評価規準

評価の観点	おおむね満足できる	努力を要する児童への手立て
【数学的な考え方】 ドットの数の求め方を考え、1つの式に表現して説明している。	ドットの数の求め方を、まとめたり移動させたりするなど工夫して考え、1つの式に表している。	同じ数で囲めば、かけ算などを使えるという見通しをもたせる。

(3) 研究主題との関わり

① 「伝え合う」活動を行う場面と工夫

イ 解決方法や答えを見通す場面

見通しの段階で、どの児童も自分の考えや解決の見通しをもつことができるように、班で「伝え合い」を行う。教えている児童も教えることで自分の考えが深まったり新たな疑問が生まれたりするようにする。

エ 考えを交流し、練り合う場面

学級全体で考え方の類似点や相違点、疑問点などについて「伝え合い」を行う。図や数、式の関連等を問うことで、理解を深めさせたい。

② 「伝え合う」活動の手立て

式や数が図のどの部分を表しているかについて、様々な考えの相違点や類似点について、班や全体で話し合う場面を設定する。伝え合いの仕方として、自分の考えを話すだけでなく、関連させながら発言するよう本時も指導していきたい。

(4) 展開

段階	学習内容と活動「予想される児童の反応」	指導上の留意点 ◆研究主題との関わり ◇評価
導入 5分	1 問題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">○の数を数えましょう。</div> ・1つずつ数えなくても求められないか。 ・計算のきまりを使って1つの式に表せないか。	・問題文を半分だけ提示し、1つずつ数える方法を提案する ・求め方を 1 つの式に表すという残りの問題も提示する。

	<p>2 学習課題を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 求め方を工夫し、1つの式に表して答えを求めよう。 </div> <p>3 学習の見通しをもつ。</p> <p>○1つの式に表すための見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「●」を同じ数でまとめる。 <p>「移動させる。増やす。増やして引く」等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ数で囲めば、かけ算などで表せるという見通しをもたせる。 ・図を横に見たり縦に見たりしながらまとまりの見つけ方を話し合う。 <p>◆解決方法や答えを見通すための「伝え合い」① イ</p>
<p>展 開</p> <p>25 分</p>	<p>4 自力解決をする</p> <p>○各自で「●」の数の求め方を考え、図や式に表し、言葉で説明する。</p> <p>○友達のいくつかの図や式を見て、どんなやり方をしているか考える。</p> <p>5 考えを伝え合い、解決する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図だけ提示→式を説明する。 ・図と式を提示→言葉で説明する。 ・式だけ提示→図と言葉を説明する。 <p>○考えを比較し、共通点等を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じまとまりを作る。 ・「●」を動かしたりつけたりして同じまとまりを作る。 <p>6 本時のまとめをする。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 同じ数のまとまりを作ると、1つの式で●の数を求めることができる。 </div> <p>7 適用問題に取り組む。</p> <p>○「●」の数が増えた場合の問題を解く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「●」を囲んだ図と式、言葉を関連づけてとらえさせる。 <p>◆考えを交流し、練り合う「伝え合い」①エ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【数学的な考え方】</p> <p>◇ドットの数の求め方を、まとめたり移動させたりするなど工夫して考え、1つの式に表して説明している。(ノート・観察)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・板書に同じ数のまとまりを明記し、説明しやすくする。 ・どの考えにも同じ数のまとまりを作っていることがわかるようにする。 <p>◆考えを交流し、練り合う「伝え合い」①エ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・●の数が増えても、同じように考えることができることをまとめる。 <p>◆考えを交流し、練り合う「伝え合い」①エ</p>
<p>終 末 5 分</p>	<p>8 振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どのようにして分かったか、友達の考えのよさなどについて振り返り、発表させる。

(5) 板書計画



